

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：あーす保育園保土ヶ谷	種別：認可保育所
代表者氏名：塩田 幸子	定員（利用人数）： 80(54)名
所在地：〒240-0023 横浜市保土ヶ谷区岩井町135-6	
TEL：045-334-7013	ホームページ： https://earth.apical.jp/hodogaya.html
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2020年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 アピカル	
職員数	常勤職員： 12名 非常勤職員 5名
専門職員	保育士・園長 1名 保育士・副主任 1名
	保育士 12名 栄養士 2名
	調理員 1名
施設・設備 の概要	乳児室 2室 幼児室 3室
	沐浴室 1室 調理室 1室
	トイレ 7室 事務室 1室
	職員休憩室 1室 園庭 112.96㎡
	木造造り2階建て 建物延床面積 409.59㎡

③ 理念・基本方針

<p>【保育理念】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりを温かく受け止め、個性を認める 保育を大切にし、人生を「生きぬく力」を育む <p>【基本方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心も体も健康で丈夫な子ども 0～5歳はその後の人生に影響を与える大切な時期です。愛情をたっぷり注ぎ、毎日の給食を元気に食べる環境を整え、豊かな心丈夫な身体を育みます。 明るく素直に感謝と反省ができる子ども 子どもらしい子どもに育てたい。あいさつやしつけはしっかりと。でも子どもの目はきらきらしている。そんな子どもらしい子どもを目指します。 創造力豊かな子ども 子どもはとてもまっすぐで素直な感性のまま生きています。このまっすぐな感性をそのまま健やかにまっすぐに伸ばしていけるような活動をします。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

<p>【立地および施設の概要】</p> <p>あーす保育園保土ヶ谷は、JR横須賀線保土ヶ谷駅から徒歩8分、マンションや戸建て住宅が混在する閑静な丘の中腹に位置しています。近隣には散歩に適した公園がい</p>

くつかあります。福岡市に本社を置く株式会社アピカルが、令和2年4月に開園し、3年目の保育園です。園舎は木造2階建てで、1～5歳児54名（定員80名）が在籍しています。

【園の特徴】

- 2歳以上のクラスについて、クラシック音楽を聞きながら心静かに瞑想したり、俳句や童謡、昔話等、様々な“言葉”を目で読み、声に出し、耳で聞きながら、豊かな感性や表現力等を健やかに育てていく、サントレ教育（サイエンストレーニング）を実施しています。
- 3～5歳児の保育室は、ワンフロアで、各保育室をドアやカーテンで仕切ることができます。子どもたちは、食事の際には保育室の仕切りのカーテンを開けて一緒に食事をしたり、また、一緒に散歩に出かけたり、一緒にイス取りゲームやレースゲーム等の遊びを行うなど、異年齢交流を積極的に行っています。
- 給食は、米は減農薬、味噌は専用の樽で作った生きた乳酸菌入り、食材はできる限り国産のものを使用し、味噌汁は鯉節と昆布を使って作るなど、子どもが安心しておいしく食べられるよう配慮しています。
- 障がいのある子どもについては、民間の児童発達支援団体の巡回指導を月2回受けるなど専門機関と連携しながら対応しています。

① 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年4月1日（契約日） ～ 2022年11月26日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1 回（ 年度）

② 総評

◇特長や今後期待される点

1. 子どもの気持ちを大切にしたい保育

保育士は、子どもがやりたいと思う気持ちを大切にしています。着替えの際も、子どもの成長に合わせて、上着のボタンを半分だけかけたり、ズボンをはく方向に揃えて床に置いたりして、子どもが自分で着替えをしやすいようにさりげなく援助しています。

また、乳児には、おもちゃを複数出して、自分で選んで好きな活動ができるようにしたり、発達に合わせたグループやマットを使用した遊ぶスペース等の遊び込める環境を作って、じっくり遊べるようにしています。散歩で出かける場所は、朝の会で子どもたちの行きたい場所を聞いて、決めています。

おもちゃの取り合い等のけんかの際には、「遊びたかったんだね」「痛かったね」など、互いの気持ちに寄り添うような言葉がけをして、子どもと一緒に話し合うようにしています。自由遊びの時間に一人淋しそうにしている子どもがいると、保育士が傍に行って「大丈夫？」と声かけし、一緒に他の子どもたちが遊んでいるのを見ながら、気持ちが落ち着くまで抱っこをしています。

2. コロナ禍の中における保護者への情報提供の工夫

日常の保育や行事の様子は、連絡帳や掲示板だけでなく、写真に説明を加えたドキュメンテーションを作成するなどして、保護者に伝えています。また、コロナ禍で保護者が行事に参加することが難しい状況が続いているため、園では、子どもたちの保育の様子を動画配信して、保護者が見ることができるよう工夫をしています。

3. 食への関心を育てる保育

園では、園庭でミニトマトやキュウリを栽培し、調理をしてもらって食したり、スイカ割りを行ったりしています。月見だんご作りや味噌づくり等のクッキングや野菜の皮むき、野菜スタンプ等、食につながる活動を積極的に行っています。また、食べ物にちなんだ歌や絵本を用意し、歌ったり、読んだり、話を聞いたりして、食に関する関心を高め、食べることを楽しむ子どもを育てるようにしています。

4. 単年度事業計画の作成の検討

中長期事業計画や全体的な計画は作成されています。今後、中長期事業計画を反映した、園運営全般に関わる単年度の事業計画の作成が期待されます。

5. 自己評価による課題等の分析・検討の実施

園や保育士の自己評価、年度末の保護者アンケートは実施されています。園の自己評価には、保育士の自己評価や保護者アンケート結果を反映させ、洗い出された課題等の分析・検討を行うことが期待されます。

6. 園運営体制の整備

保育の質を担保するために、マニュアルおよび研修を含めた職員体制の整備、保護者との緊密なコミュニケーションが期待されます。

③ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度お忙しい中、保護者の皆様にはアンケートにご協力いただきまして感謝申し上げます。

あーす保育園保土ヶ谷は、日々お子さま一人ひとりに寄り添い楽しく生き生きと過ごせる保育を目指しております。

より良い環境作りや、一人ひとりに合わせた保育の在り方や環境づくりを実現していくために、近年は特に職員の研修に力を入れて参りました。現在は少しずつではありますが、一步一步前へ進んでいることを実感できるようになりました。

そして、その一環として、更なる保育の向上を目指し、今回の第三者評価を受けました。準備の段階から、様々な分野の視点から客観的に保育の環境を見つめ直し、自己評価することの大切さを学びました。そしてご意見いただいたことで、新たな気づきがあり、改善点も明確になりました。

またこれまで取り組んできたことの成果も感じる事ができ、自信を持って更なる保育の向上を目指していきたいと職員一同気持ちを新たにしております。

また保護者様が安心して、お仕事ができますように、寄り添って参りたいと思っております。今後共、よろしくお願い申し上げます。

あーす保育園保土ヶ谷

園長 塩田 幸子

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり